



明治 20 年頃の對山楼庭園 写真提供：天平俱樂部



明治 20 年頃の對山楼遠景 写真提供：天平俱樂部



現在の天平倶楽部の「子規の庭」

【24】對山楼-----天平倶楽部の「子規の庭」

江戸末期創業。明治初年頃、奈良唯一の高級旅館。伊藤博文、山県有明、山岡鉄舟、滝廉太郎、岡倉天心、フェノロサなども訪れた。明治 28 年正岡子規が宿泊し「柿食えば・・・」を作る。

秋暮るゝ 奈良の旅籠や柿の味

京都方面から奈良に入る入口で転害卿は栄えたが、明治 23 年に鉄道が開通し奈良駅ができてから衰退した。

大正 8 年一度廃業。戦後再び営業。昭和 38 年に完全廃業。

その後、同場所に天平倶楽部が建った。(平成 3 年)

「子規の庭」 奈良在住の子規子孫の方を中心に、柿の古木周辺を作庭され日本庭園「子規の庭」を 2006 年開園された。